

コンバイン（普通型）



■主な特徴等

クボタ DRH1200A－A：

- ・コンバインとして初のロボット農機
- ・2.1リール仕様（刃幅1,980mm）、2.6リール仕様（刃幅2,499mm）
- ・タイン（リールの爪）が稲・麦・大豆・そばに対して共通使用可能
- ・倒伏作物（※1）の有人刈取り作業時に、ボタン操作一つでリール位置・回転数、作業速度を自動制御する仕様（レーザセンサで前方の作物高さを認識）
- ・水分含有率（※1）、タンパク含有率（※2）および収量（※1）を測定し、メッシュ単位でKSAS上に表示可能
- ・条間を考慮して刈取作業を行う大豆に対しては、専用の食味・収量マップ作成モードを採用
- ・視認性向上のため、作業灯をLED化、左ミラーを大型化・電動化、バックモニタを標準搭載
- ・無人収穫作業（※2）、有人自動収穫作業（※1）に対応

※1 稲・麦・大豆対象 ※2 稲・麦対象

型式名	全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	質量 (kg)	機関出力 (kW{PS})	刃幅 (mm)	対応 作物	穀粒の 処理型式 /容量(L)
クボタ DRH1200A－A	6370	3640	2810	5590	88.3{120}	3,120	稲・麦・ 大豆・ そば	タンク式 /2,300

■希望小売価格(税込)

型式名	販売上の名称	希望小売価格(千円)
クボタ DRH1200A－A	DRH1200A－A	23,136～24,471